

今年も『ブルーライトアップ』やります！

伊丹市では...

「伊丹市手話言語条例」に基づき、手話に対する理解を深め、広く普及していくために、いろいろな取り組みを実施しています。

その取り組みの1つとして、今年はJR伊丹駅前のカリヨンと東りいたみホールにて、世界平和と世界ろう連盟（WFD）のロゴ色（青）にちなんで、「ブルーライトアップ」を実施します。期間は9月23日から30日までです。



手話言語の国際デー (International Day of Sign Languages)

2026年度のテーマは、「ろう者人権宣言」

毎年、9月23日は「手話言語の国際デー」です。2017年12月19日に国連総会で決議されました。

決議文では、手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国が社会全体で手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進することとされています。また、9月23日は1951年に世界ろう連盟（WFD）が設立された日です。連盟としても今後、国際デーを記念するイベントを開催していくとともに、全国各地でも「手話言語の国際デー」の記念イベントが増えていくことを期待しています。



国際ろう者週間 (International Week of Deaf People)

「国際ろう者週間」は、WFDの主導の下、1958年9月にイタリアのローマで始まりました。WFDの最初の世界会議が開催された月を記念して、9月の最後の1週間（月曜日から日曜日まで）を「国際ろう者週間」としました。毎年、世界中のろう者の家族、手話言語通訳者、仲間達などを含む、ろうコミュニティによるさまざまな活動が行われ、各国の政府や行政をはじめ市民に向けたアピールに取り組むとともに、さまざまな関係者が関わっていく事を歓迎しています。

なお、「国際ろう者週間」は、1週間毎日異なるテーマが定められています。

【主催】伊丹市聴力障害者協会・伊丹市

【問い合わせ先】伊丹市 健康福祉部 地域福祉室 障害福祉課

【電話番号】072-784-8032 【FAX】072-784-8006

（市民サービスの品質向上のため、通話内容を録音しています。）